

上咽頭腫瘍摘出術（鏡視下によるもの）、中咽頭腫瘍摘出術（鏡視下によるもの）、下咽頭腫瘍摘出術（鏡視下によるもの）、喉頭蓋嚢腫摘出術（鏡視下によるもの）、喉頭腫瘍摘出術（鏡視下によるもの）、鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。）及び鏡視下喉頭悪性腫瘍手術の施設基準に係る届出書添付書類

項目	記載欄	
1 届出する項目について (該当するいずれか1つを○で囲むこと)	1：上咽頭腫瘍摘出術（鏡視下によるもの）、中咽頭腫瘍摘出術（鏡視下によるもの）、下咽頭腫瘍摘出術（鏡視下によるもの）、喉頭蓋嚢腫摘出術（鏡視下によるもの）、喉頭腫瘍摘出術（鏡視下によるもの） 2：鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。） 3：鏡視下喉頭悪性腫瘍手術	
2 標榜診療科（該当する口に「✓」を記入すること。）	<input type="checkbox"/> 耳鼻咽喉科 <input type="checkbox"/> 頭頸部外科	
3 耳鼻咽喉科又は頭頸部外科の経験を5年以上有する常勤の医師の氏名等		
常勤医師 1	氏名	
	診療科名	科
	勤務時間	時間
	当該診療科の経験年数	年
	区分番号「K374」又は「K394」の手術の術者としての経験症例数	例
	区分番号「K374-2」又は「K394-2」の手術の術者としての経験症例数	例
常勤医師 2	氏名	
	診療科名	科
	勤務時間	時間
	当該診療科の経験年数	年
	区分番号「K374」又は「K394」の手術の術者としての経験症例数	例
	区分番号「K374-2」又は「K394-2」の手術の術者としての経験症例数	例
常勤医師 3	氏名	
	診療科名	科
	勤務時間	時間
	当該診療科の経験年数	年
	区分番号「K374」又は「K394」の手術の術者としての経験症例数	例
	区分番号「K374-2」又は「K394-2」の手術の術者としての経験症例数	例
4 緊急手術が可能な体制（該当するいずれか1つを○で囲むこと）	有 ・ 無	

[記載上の注意]

- 1 「3」については、当該手術の症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添2の様式52により添付すること。常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記載すること。
- 2 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。